

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日 東

上場会社名 蛇の目マシン工業株式会社 上場取引所
 コード番号 6445 URL <http://www.janome.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大場 道夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中坪 勝彦 (TEL) 042-661-3071
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	20,705	△2.8	771	△41.5	1,013	△18.0	426	△37.9
27年3月期第2四半期	21,297	△1.6	1,319	4.1	1,236	96.3	686	164.7

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △227百万円(-%) 27年3月期第2四半期 1,328百万円(66.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	22.06	—
27年3月期第2四半期	35.51	—

※平成27年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行ったため、前連結会計年度の期首に株式併合が行われたものと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	52,814	21,416	39.2
27年3月期	54,054	21,696	38.7

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 20,690百万円 27年3月期 20,941百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	△2.2	2,500	△15.6	2,600	△4.1	1,500	△19.4	77.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※1株当たり当期純利益は、平成27年10月1日付で株式併合を行ったため、株式併合後の株式数を基にして算出しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	19,521,444株	27年3月期	19,521,444株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	189,604株	27年3月期	189,472株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	19,331,898株	27年3月期2Q	19,332,056株

※平成27年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行ったため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
(1) 所在地別セグメント情報	12
(2) 海外売上高	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国においては、雇用・所得環境の改善により緩やかに景気が回復したものの、経済成長の減速が続く中国や、ロシア、ブラジルなどの資源国の低迷により先行き不透明なまま推移いたしました。

わが国の経済におきましては、雇用情勢や設備投資の改善等により景気は回復基調で推移いたしました。海外景気の下振れによる影響や円安による物価上昇の懸念は解消されませんでした。

こうした中、当社グループは、国内外における家庭用ミシンの新製品投入及び中国における産業機器事業のサービス拠点開設などの施策を行うとともに、原価低減や販売・管理コストの削減に努めました。

しかしながら、当社グループを取り巻く環境は厳しく、当第2四半期の総売上高は20,705百万円（前年同期比2.8%減）、営業利益は771百万円（前年同期比41.5%減）、経常利益は1,013百万円（前年同期比18.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は426百万円（前年同期比37.9%減）となりました。

セグメント別の概要は、次のとおりであります。

<家庭用機器事業>

海外市場におきましては、新機種の投入、各地での展示会の開催、ソーイング関連イベントへの出展など積極的な活動を展開し、国内市場におきましては、家庭用ミシンのフラッグシップモデルを9年振りにフルモデルチェンジするなど、国内外において実用縫いから刺しゅうやキルトなど様々なものづくりを楽しむユーザーの需要喚起に努めました。

一方で、不安定な経済状況により消費低迷の続くロシア向けの販売不振及び新興国向けの販売が伸び悩んだ結果、ミシン販売台数は前期比14万台減の78万台となり、家庭用機器事業の売上高は16,468百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益は570百万円（前年同期比39.6%減）となりました。

<産業機器事業>

ロボット、エレクトロプレス関連におきましては、中国の深圳にサービス拠点を開設し、技術サポートなどの強化に努めました。またネットワーク対応に優れた卓上ロボット・直交ロボットのラインアップを拡充するなど、ソフト・ハード面ともに向上を図りました。

ダイカスト鋳造関連におきましては、ジャノメダイカスト（山梨県都留市）の新工場棟を4月から稼働し、加工設備の増強、内製化の促進を行うとともに、新規取引先の開拓にも注力しました。

しかしながら、市場の競争激化の影響などにより産業機器事業の売上高は、2,923百万円（前年同期比8.3%減）、営業利益227百万円（前年同期比42.3%減）となりました。

<その他事業>

ITソフトウェア・情報処理サービス、24時間風呂の据付・メンテナンスサービス、不動産賃貸収入を加えたその他事業の売上高は1,313百万円（前年同期比2.4%減）、営業損失は47百万円（前年同期は13百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は52,814百万円（前連結会計年度末比1,240百万円減）となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金の減少、商品及び製品の増加等により23,327百万円（前連結会計年度末比230百万円減）となりました。固定資産は有形及び無形固定資産の減価償却等により29,487百万円（前連結会計年度末比1,009百万円減）となりました。

負債の部は、流動負債が支払手形及び買掛金の増加、未払法人税等の減少等により20,306百万円（前連結会計年度末比28百万円増）となり、固定負債は長期借入金等の減少により11,090百万円（前連結会計年度末比988百万円減）となりました。

純資産の部は、利益剰余金の増加、為替換算調整勘定の減少等により21,416百万円（前連結会計年度末比279百万円減）となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から982百万円減少し、4,935百万円（前年同期比1,139百万円減）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益1,012百万円、たな卸資産の増加1,566百万円、仕入債務の増加528百万円などによる資金の増減があり、89百万円の資金の増加（前年同期は360百万円の資金の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻600百万円、設備・金型等の有形固定資産の取得による支出699百万円などにより、264百万円の資金の減少（前年同期は748百万円の資金の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加721百万円、長期借入金の返済による支出1,409百万円などにより、760百万円の資金の減少（前年同期は61百万円の資金の増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間における業績の動向を踏まえ、平成27年5月13日に公表いたしました平成28年3月期通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,692	5,238
受取手形及び売掛金	7,644	7,518
商品及び製品	4,894	6,185
仕掛品	482	603
原材料及び貯蔵品	2,628	2,602
その他	1,380	1,332
貸倒引当金	△164	△154
流動資産合計	23,557	23,327
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,831	6,632
土地	14,785	14,729
その他(純額)	2,953	2,803
有形固定資産合計	24,570	24,164
無形固定資産		
のれん	216	144
その他	1,847	1,781
無形固定資産合計	2,064	1,926
投資その他の資産	3,861	3,396
固定資産合計	30,496	29,487
資産合計	54,054	52,814

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,140	3,726
短期借入金	13,232	13,306
未払法人税等	398	260
賞与引当金	491	617
事業再編引当金	86	84
その他	2,929	2,311
流動負債合計	20,278	20,306
固定負債		
長期借入金	2,203	1,415
再評価に係る繰延税金負債	3,683	3,683
退職給付に係る負債	5,418	5,271
その他	773	720
固定負債合計	12,079	11,090
負債合計	32,358	31,397
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,372	11,372
資本剰余金	823	823
利益剰余金	2,077	2,483
自己株式	△325	△325
株主資本合計	13,948	14,354
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	238	184
繰延ヘッジ損益	△0	△3
土地再評価差額金	6,355	6,355
為替換算調整勘定	798	125
退職給付に係る調整累計額	△398	△326
その他の包括利益累計額合計	6,993	6,335
非支配株主持分	754	726
純資産合計	21,696	21,416
負債純資産合計	54,054	52,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	21,297	20,705
売上原価	12,828	12,261
売上総利益	8,469	8,443
販売費及び一般管理費	7,149	7,671
営業利益	1,319	771
営業外収益		
受取利息	10	15
受取配当金	32	30
受取保険金	28	—
為替差益	2	256
その他	42	71
営業外収益合計	116	373
営業外費用		
支払利息	133	103
その他	66	28
営業外費用合計	200	131
経常利益	1,236	1,013
特別利益		
固定資産売却益	8	1
特別利益合計	8	1
特別損失		
固定資産除売却損	19	2
減損損失	207	—
特別損失合計	226	2
税金等調整前四半期純利益	1,018	1,012
法人税、住民税及び事業税	377	333
法人税等調整額	△60	167
法人税等合計	317	501
四半期純利益	701	511
非支配株主に帰属する四半期純利益	14	85
親会社株主に帰属する四半期純利益	686	426

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	701	511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	△53
繰延ヘッジ損益	1	△3
為替換算調整勘定	523	△754
退職給付に係る調整額	108	72
その他の包括利益合計	627	△739
四半期包括利益	1,328	△227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,269	△230
非支配株主に係る四半期包括利益	58	3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,018	1,012
減価償却費	575	731
減損損失	207	—
のれん償却額	72	72
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4	△88
受取利息及び受取配当金	△42	△45
支払利息	133	103
売上債権の増減額(△は増加)	△478	19
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,371	△1,566
仕入債務の増減額(△は減少)	785	528
その他	117	△128
小計	1,020	639
利息及び配当金の受取額	44	46
利息の支払額	△133	△103
法人税等の支払額	△570	△492
営業活動によるキャッシュ・フロー	360	89
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30	△51
定期預金の払戻による収入	37	600
有形固定資産の取得による支出	△582	△699
有形固定資産の売却による収入	12	2
その他	△186	△115
投資活動によるキャッシュ・フロー	△748	△264
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,419	721
長期借入金の返済による支出	△1,310	△1,409
その他	△46	△72
財務活動によるキャッシュ・フロー	61	△760
現金及び現金同等物に係る換算差額	99	△123
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△227	△1,059
現金及び現金同等物の期首残高	6,301	5,918
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	76
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,074	4,935

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,764	3,186	19,951	1,346	21,297
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17	459	476	580	1,057
計	16,782	3,645	20,428	1,927	22,355
セグメント利益	944	393	1,338	13	1,352

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,338
「その他」の区分の利益	13
セグメント間取引消去	△32
四半期連結損益計算書の営業利益	1,319

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,468	2,923	19,392	1,313	20,705
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21	411	432	489	922
計	16,490	3,334	19,824	1,803	21,627
セグメント利益	570	227	798	△47	750

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	798
「その他」の区分の損失(△)	△47
セグメント間取引消去	21
四半期連結損益計算書の営業利益	771

4. 補足情報

(1) 所在地別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	13,719	3,560	371	3,646	21,297	—	21,297
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,853	—	10,046	5	15,904	(15,904)	—
計	19,572	3,560	10,417	3,651	37,202	(15,904)	21,297
営業利益	970	218	370	213	1,772	(452)	1,319

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

- (1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。
 (2) 各区分に属する主な国又は地域
 ① 北米……米国、カナダ
 ② 東南アジア……台湾、タイ
 ③ その他の地域……イギリス、オランダ、スイス、オーストラリア、ニュージーランド、チリ

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	12,590	3,852	360	3,902	20,705	—	20,705
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,666	—	10,113	10	16,790	(16,790)	—
計	19,256	3,852	10,473	3,913	37,495	(16,790)	20,705
営業利益	755	90	434	146	1,428	(656)	771

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

- (1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。
 (2) 各区分に属する主な国又は地域
 ① 北米……米国、カナダ
 ② 東南アジア……台湾、タイ
 ③ その他の地域……イギリス、オランダ、スイス、オーストラリア、ニュージーランド、チリ、ブラジル

(2) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	3,673	5,720	5,323	14,717
II 連結売上高(百万円)				21,297
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	17.2	26.9	25.0	69.1

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	4,054	4,774	5,347	14,177
II 連結売上高(百万円)				20,705
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	19.6	23.1	25.8	68.5

(注) 1 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米……米国、カナダ

② 欧州……イギリス、オランダ、ドイツ、スイス、ロシア

③ その他の地域…東南アジア、豪州、中東、アフリカ、中南米